

相生町の野鳥生息状況

鳥類班（日本野鳥の会・徳島県支部） 東 條 秀 徳¹⁾

1. はじめに

相生町は、徳島県南東部内陸の山間地に位置する、おおむね四方形の町である。徳島県内では最長的那賀川が、町の中央部を蛇行し、西から東へ、途中の段所^{だんしょ}で屈曲して北へ流れ、河岸段丘を形成している。大きな支流として、北部山地の間を、紅葉川^{もみじ}や谷内川が東流南流して、南部山地からは杉山谷川・赤松川が東流北流して那賀川に合流している。町内を流れ下る那賀川の中央に川口ダムがあり、ダム上流域は細長いダム湖となっている。下流域では瀬と淵が繰り返されるが、石原はほとんどない。水際は岩盤の露頭となっている。町内最高点は、町の北東部にある竜峠近くの尾根で標高約1130m、最低は鷲敷町境の那賀川で標高約50mである。

町面積は約101km²であり、その約90%が山地森林である。森林面積の約89%がスギ・ヒノキ植林などの人工林であり、これは町全域の代表的植生となっている。林道も町内全域で、尾根や山腹、谷に開設され、あるいは開設中である。広葉樹自然林としては、那賀川の河岸段丘斜面や、急傾斜の溪谷斜面にシイ・カシ萌芽林^{ぼうがりん}がみられる。アカマツ林もスギ植林地の尾根に散在するが、那賀川沿いでは枯死した大木が目立っている。

耕作地は、面積約3.6km²と狭い。那賀川の蛇行跡や河岸段丘上、また、支流沿いに、棚状に水田が開かれている。小規模ながら、圃場整備された地区が多い。水田の大半は、5月に田植え、9月下旬から10月上旬に稲刈りをする一毛作である。

集落は、那賀川やその支流沿いに分散しており、大きな谷の奥には民家が残っている。

鳥獣保護区等としては、あいあいらんど鳥獣保護区（158ha）、朝生銃猟禁止区域^{あさお}（40ha）、杉山谷休猟区（650ha）が設定されている。

調査は1999年12月から2000年11月の1年間実施した。調査員は7名、1名が町内在住、6名が町外在住であった。その他に野鳥の会会員が不定期に参加した。双眼鏡および望遠鏡を用いて観察し、また鳴き声により確認した野鳥について種名と個体数を記録した。また、調査の際に、野生哺乳類にもしばしば遭遇したので、これについても記録した。記録に際し、地名のみでは観察地点を正しく把握することが困難と考え、環境庁自然環境保全基礎調査用地図の、3次メッシュコードの下4桁を併記することとした（図1）。

相生町の面積の90%が山林である。平野や河川も、山林の合間に細長く位置している。

1) 徳島市三軒屋町外24-77

そのため、山林以外の環境であっても、周辺山林環境の影響を強く受けていることが想定されたが、町内の各種環境の生息状況を知る目的で5カ所の調査コースを設定した。相生町の主要な環境であるスギ植林地に1本、その他の代表的環境として溪流および河川に各1本、農耕地に2本の調査定線を設け、両側各25mを計数範囲として観察した。範囲外および復路でのみ観察された種は、種名のみを表に示した。その結果は、やはり想定したとおり、河川・農耕地でも、主として周辺山林に生息すると思われる種も記録された。調査定線を定期観察するとともに、河川、山林、神社の森など町内各地で一年間を通じて観察した。その結果、野鳥107種と哺乳類10種が記録された。

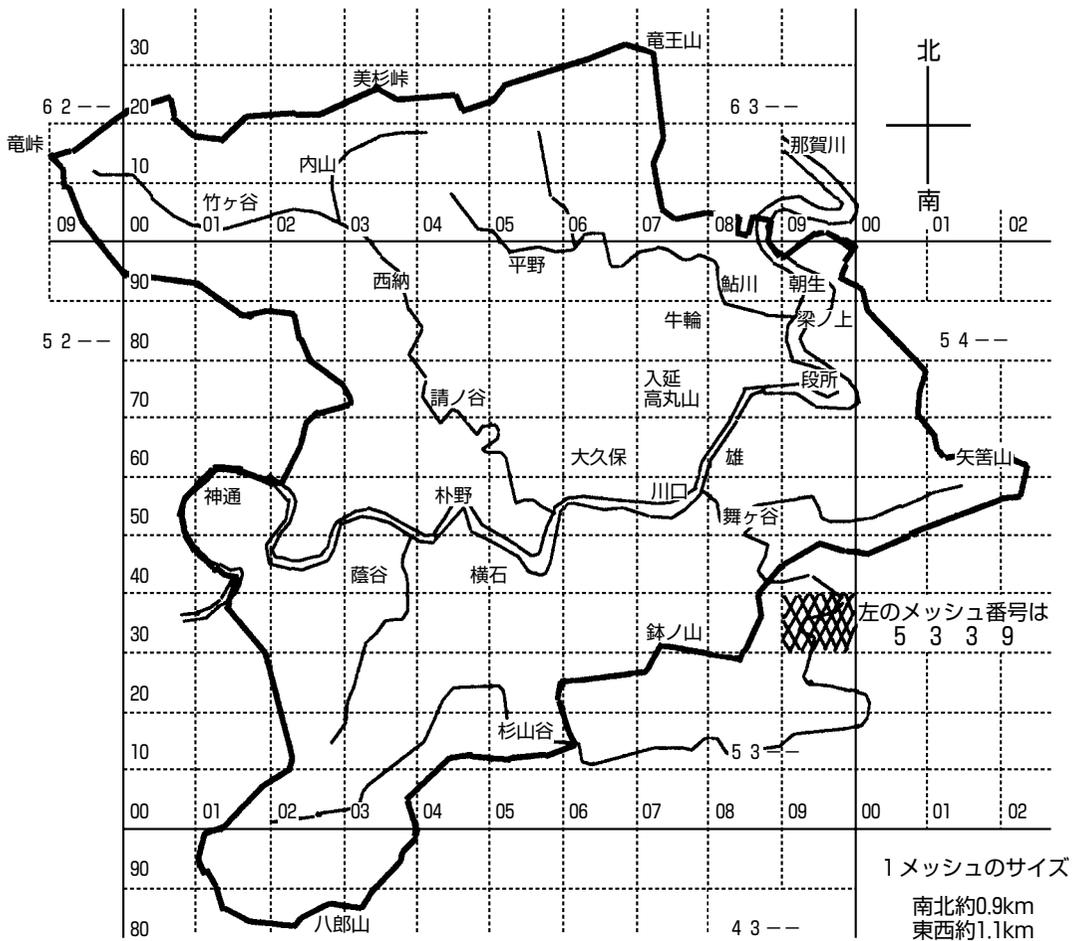


図1 相生町概略図

2. 山地森林の野鳥

相生町の面積の90%が山林である。相生町の主要な環境であるスギ植林地に設定した調査定線と、シイカシ萌芽林斜面も観察範囲とする溪流沿いの林道に設定した調査定線を歩

き、両側各25mを計数範囲として周年観察した。調査定線以外にも、内山八重地林道（標高約700～1000m）、高丸山（標高約310m）、八面神社などでは頻回観察した。さらに不定期ながら竜峠（写真1）、八郎山（標高918m）、白滝山（標高798m）、鉢ノ山（標高621m）など町内の広い範囲で観察した。

1) 竹ヶ谷（表1）

標高約400～600m。延長約1km。水量の多い溪流の音が下方から聞こえる竜峠への登山道。前半はスギ壮齢林で、下層植生にヤブツバキ、アラカシ、サカキ、ヒサカキ、シキミなどの常緑樹が見られる。コース中程はスギ・ヒノキの若齢林、後半は下層植生に乏しいスギ植林。一部途中の尾根は、モミ・ツガ・コナラなどの混交林となっている。

観察された野鳥は個体数、種類数とも少なかった。特に、コース後半の、下層植生がほとんどないスギ植林地では、水流の多い溪流を飛ぶカワガラスが記録されたのみであった。

面積は狭いながら、尾根部分の針広混交林では比較的個体数、種類数が多かった。

2) 杉山谷（表2）

標高約180～200m。延長約1.2km。緩やかで水量豊富な溪流沿いの林道。通行する車両は少ない。南岸はスギ植林、北岸はシイやカシなどの照葉樹二次林の斜面となっている（写真2）。最初の設定目的は、溪流に生息する野鳥の観察だが、観察された水辺の野鳥は、アオサギ、カワセミ、キセキレイ、カワガラスの4種のみで、他の24種は森林生息性の種であった。植生以外に、調査回数や距離の違いもあり、単純比較は成らないが、ほぼ全域がスギ植林である前者と比べて、森林植生の豊富な後者の方が、明らかに種類数・個体数とも多く観察された。森林内の主な採餌環境



写真1 竜峠 (99.12.30)

表1. 竹ヶ谷の記録

No.	種名	観察月日							
		2/5	3/5	6/10	7/29	9/17	10/28		
1	ヤマドリ	1							
2	キジバト				2				
3	コゲラ		3			1	2		
4	ヒヨドリ		4	1	2	2	4		
5	カワガラス				1				
6	ミソサザイ	+	2	4				+	
7	トラツグミ			1					
8	クロツグミ			+					
9	ウグイス								+
10	オオルリ				2	1			
11	エナガ		3				+	+	
12	ヤマガラ	+	3						
13	シジュウカラ		4				+		
14	メジロ	1	2						+
15	アオジ	1							
16	カケス			+			1	2	
17	ハシブトガラス	+						+	+
	合計羽数	3	21	8	6	4	8		
	確認種数	6	7	6	4	6	8		



写真2 杉山谷川 (00.7.20)

が、樹冠である種（キクイタダキ、エナガなど）、樹幹である種（コゲラ、オオアカゲラなど）、さらに地表近くか林床である種（ヤブサメ、シロハラなど）と、どのグループを見ても種類数が多くなっている。アオバトやカケスはシイヤカシの堅果も餌とする。

3) 相生町の山地森林で観察された主要な野鳥の生息状況

徳島県内で2例目となるヤイロチョウ（写真3）の繁殖が確認された。7月12日、巢立ち間もない1羽のヒナに給餌する成鳥2羽が観察され、7月15日、同所で、スギの枝にとまる2羽のヒナが確認された。環境は照葉樹の二次林の斜面で、林床には落ち葉が溜まり、ヤイロチョウの餌となるミミズが豊富であった。ヤイロチョウは、その他2カ所でも鳴き声が聞かれ、また谷内にある保養施設には、1999年に同所で拾われたヤイロチョウ死体が剥製化され展示されていた。

日本国内に生息するタカの中で、最も大型の種であるクマタカ（写真4）は、森林生態系において食物連鎖の最上位に位置している。今回の調査では、紅葉川沿い、那賀川沿い、杉山谷と、相生町西部山地で広範囲に生息が記録された。その中の1例は若い個体で、尾根のアカマツ林で鳴いたり、カケスに追われたりしていた。観察されたのは各地とも、毎回1個体ずつであった。先進地の調査では、クマタカの1番の縄張り面積は、約20km²と



写真3 ヤイロチョウ (00.7.9)

表2. 杉山谷の記録

No.	種名	観察月日									
		1/22	2/26	3/18	4/21	5/20	7/9	8/12	9/24	10/21	
1	アオサギ							1			
2	トビ										1
3	クマタカ							+			
4	キジバト	1					1				
5	アオバト										1
6	カワセミ						1				
7	アオゲラ							1			
8	オオアカゲラ									1	
9	コゲラ					1		1			
10	ツバメ							1			
11	キセキレイ	1			2				1	1	
12	ヒヨドリ	11	2	6	11	9	12	8	5	7	
13	カワガラス	1	1	1		1	1	1			3
14	ミソサザイ			1							
15	シロハラ	2									
16	ヤブサメ				4		4	2			
17	ウグイス	1	1	1		3	2				1
18	キクイタダキ		2								
19	キビタキ							1			
20	オオルリ						1	1			
21	エナガ	3	5	5	1		8	22		10	
22	ヒガラ					2					
23	ヤマガラ			1	3			4			
24	シジュウカラ	2		8	5	2		1	2	1	
25	メジロ	1	2	3	6	4	2	13	3	3	
26	ホオジロ					1					
27	カケス		1		2					1	1
28	ハシブトガラス					1					
	合計羽数	23	14	26	34	24	32	58	13	28	
	確認種数	9	7	8	8	9	9	15	6	9	



写真4 クマタカ (00.3.25)

報告され、隣接町域を含む相生町西部地域に3番前後が生息している可能性もある。

ミサゴ(写真5)は魚のみを餌とする大型のタカで、海岸や大きな川が主要な生息環境である。その近くの崖や大木のマツに営巣する事が多い。徳島県内にも広く生息するが、磯釣りの影響のためか海岸での営巣が減少し、現在の営巣確認地は、伊島の海岸と鳴門市の山中のみとなっていた。今回調査で、山中の大きな枯れマツに、型崩れしていない大きな椀型の巣と、その隣の枝にとまるミサゴを発見した。

以上は、希少種の記録だが、相生町の山林で普通に観察された種は次のとおりである。表1と2にも記載されている種では、トビ(写真6)、コゲラ、ヒヨドリ(写真7)、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ハシブトガラスなどの留鳥と夏鳥のオオルリであった。それ以外では、里山生態系で食物連鎖の最上位に位置するサシバ(写真8)を観察する機会も多かった。一方、針葉樹林を生息環境とするキバシリとキクイタダキは、徳島県内では観察機会の少ない種だが、町内のほとんどが針葉樹林であることから、相生町では比較的よく記録された。



写真5 ミサゴ (00.7.9)



写真6. トビ (00.2.5)



写真7 ヒヨドリ (00.1.30)



写真8 サシバ (00.5.20)

3. 河川・溪流の野鳥

那賀川の急傾斜の段丘斜面はアラカシやコナラ、クヌギなどの広葉樹林となり、水面までに一定の隔離または遮蔽空間が形成されている。流れの中間の川口ダム湖は、細長い静水域となっているが、ダム湖の上流と、ダムから下流は、石原が少なく、岩盤の露出した瀬と淵となっている。段所とダム湖および紅葉川で、川沿いの車道から定期的に観察するとともに、朝生の那賀川川原には調査定線を設定し歩行観察した。

1) 朝生 (表 3)

標高約60m。延長約0.8km。大きく蛇行した那賀川左岸の露頭した岩盤主体の川原 (写真9)。岩盤に階段状に凹みがあり、水が溜まりオタマジャクシや小魚が生息していた。高水敷にはアキグミが繁茂し、12月、1月には多量の実が残っていた。左岸河畔林は竹林主体にエノキ、アキニレ、スギ植林などの高木も生えている。那賀川は、右岸沿いに、大きな瀬と淵となって流れている。車道からも遠く、ヒトの目から隔離された環境となっている。相生町内では、水辺としては最も良好な生息環境であり、カイツブリ、カワウ、サギ類、カモ類、ミサゴ、シギ・チドリ類、カワセミ、セキレイ類などの水辺の野鳥が多種多数記録された。

河畔林も発達しており、森林性、林

表 3. 朝生の記録

No.	種名	観察月日									
		1/30	2/19	3/18	4/21	5/20	7/9	8/12	9/28	10/28	
1	カイツブリ									+	
2	カワウ	8	+	7	+	2	+			1	9
3	ササゴイ						1				
4	ダイサギ				1	1		1	+		2
5	アオサギ	1	+		+	1	+	1	+		1
6	オシドリ	40	40	10		+	2				10
7	マガモ	11	9	7							
8	カルガモ							5			
9	コガモ		3	2	+						
10	ミサゴ			1			1				
11	トビ	1	1	1	2	1	1	1	2		2
12	コジュケイ	+									
13	キジ									+	
14	イカルチドリ	2	+		1	2	1	1	3		
15	イソシギ	1	1		+					+	3
16	キジバト	2	+	8	2	2	1	2	4		3
17	アカシヨウビン						+				
18	カワセミ										+
19	コゲラ			+	1	+				+	
20	ツバメ				2	2	+	3			
21	キセキレイ	1	2	2		+	1		2	3	3
22	セグロセキレイ		3	+	1	2	+			3	2
23	ヒヨドリ	6	+	5	5	5	2	10	7		8
24	モズ			+	+	1	+			1	2
25	コマドリ				+						
26	ノゴマ					+					
27	ジョウビタキ	1	2	1							+
28	シロハラ		1								
29	ツグミ			1	1						
30	ウグイス	1	1	3	2	6	3		2		1
31	オオルリ				+						
32	エナガ	20				+					+
33	ヤマガラ							3	+		
34	シジュウカラ	2		+				1	2	+	
35	メジロ	30								4	+
36	ホオジロ	3	9	+	5	3	8	8	4		5
37	アオジ	5	5	+		+					
38	カワラヒワ		38	9	2	2	18	60	16		28
39	イカル						+			1	
40	ハシボソガラス	1	2			1					2
41	ハシブトガラス	3			1	+				+	2
合計羽数		139	117	49	26	31	39	96	52		83
確認種数		20	19	19	20	21	18	12	21		22



写真9 朝生の川原 (00.2.19)

縁性の野鳥も多数生息していた。その結果、5カ所の調査定線の中で最多の41種の生息が記録された。また、シカとノウサギも記録された。

2) 那賀川で観察された主要な野鳥の生息状況

オシドリ多数が越冬飛来し、上流から下流までの各地の淵に、数十羽が生息していた。河岸斜面林の、アラカシやコナラが生産する豊富なドングリを、餌として求めて飛来してきているものと思われる。昨年の神山町調査に続いて、オシドリの繁殖が確認された。6月11日、ダム湖で虫を追う雌1羽とヒナ11羽の群れが観察された(写真10)。

全国的に生息域を拡大しつつあるカワウが1年中観察された(写真11)。段所、下原、^{ほうの}朴野の3カ所の河岸斜面林には、10羽前後の^{ねぐら}のりも形成されていた。



写真10 オシドリの家族 (00.6.11)



写真11 カワウ (00.2.12)

3) 溪流

山間の小さな沢でも、一年中比較的水量が豊富であり、種類は少ないが、野鳥は生息していた。全身黒褐色のカワガラスは、沢や溪流に生息する代表的な留鳥である。水中に潜り、歩きながら、川底の石の間に住む昆虫などを餌とし、滝の裏側などの石の間に^{こけ}苔を集め、巣を作る。谷内川、紅葉川、蔭谷川、杉山谷川と那賀川に生息していた。アカショウビンは夏鳥として山地森林の溪流に渡来し、樹洞を巣穴とし、沢の小動物を餌とする。今回の調査でも、複数の沢で生息が記録された。



写真12 アオサギ (00.7.30)

小さな沢が合流し水量の増加した溪流は、餌となる魚が多いのかカワウやアオサギ(写真12)が飛来し、岩陰にイタチ(写真13)の姿も見かけた。冬季には淵で休むオシドリの小群も観察された(写真14)。



写真13 イタチ (00.1.9)



写真14 オシドリの群れ (99.12.21)

4. 集落・農耕地の野鳥

民家や農耕地は、那賀川や支流沿いの平地にある。過疎の進行により、人口や面積は減少しているが、現在でも谷の奥まで住居や水田が維持されている。その中で、相生町内では比較的広い面積の、横石と入延に調査定線を設定し、定期的に観察した。また、不定期ながら、ツバメ、スズメ、ムクドリの生息状況を、町内の全集落を対象に調査した。

1) 横石 (表4)

標高約140~110m。延長約1km。那賀川の旧蛇行跡に開かれた棚田の中央を走る車道。(写真15) 民家も車道沿いに散在。田の畔や水路はコンクリート製となっている所が多い。水路は普段は枯れていて、水稻栽培期間のみ水流がある。大半の田は5月下旬に田植えされ、10月上旬には稲刈りが終了していた。鳥獣害防止網を張った田が多かった。

ツバメとスズメは、水田や集落と関係の深い生活



写真15 横石 (00.10.28)

表4. 横石の記録

No.	種名	観察月日									
		12/12	2/5	4/8	5/28	7/2	9/2	10/7			
1	オシドリ				+						
2	ミサゴ										+
3	トビ	+	1	+	+				1	1	
4	サシバ							+	+	+	
5	コジュケイ				+						
6	キジバト	+	1	1	2				3	4	
7	コゲラ				+						
8	ツバメ				4	6	5	1			
9	キセキレイ	1	1	+	1	+	1	+	1	+	
10	セグロセキレイ		+	+	1	1	1	3	3	3	
11	ヒヨドリ	3		1	+	+	+	+	+	3	
12	モズ	2	1	2	2	1	1	1	3		
13	ジュウビタキ	1									
14	ツグミ				6						
15	ウグイス				+	+	+				
16	エナガ		+	+							
17	ヤマガラ		+		+			+		1	
18	シジュウカラ				+						
19	メジロ				+						
20	ホオジロ	2	3	5	2	1				3	
21	カワラヒワ		+	+	24	7					
22	イカル				+						
23	スズメ		5	5	5	9	25	11			
24	コムクドリ										+
25	ムクドリ										+
26	カケス		+	+							
27	ハシボソガラス					1					+
28	ハシブトガラス	+	+	1	+	+	+	+		2	
	合計羽数	9	12	25	44	24	35	31			
	確認種数	8	12	19	16	11	11	15			

をする種である。横石にも、4月になるとツバメが渡来し、耕された水田の土を運び、民家車庫の軒先などに巣を作り、繁殖した。スズメも民家の庭先などで見かけたが、水稻の稔りとともに、個体数が増加した。春から初夏にかけて、モズ幼鳥とカワラヒワ幼鳥群も記録された。合計28種が記録されたが、周辺山林が主たる生息環境と思われる種が多数である。

2) 入延 (表5)

標高約100~120m。延長約1km。こちらも那賀川の旧蛇行跡に開かれた耕作地だが、近年圃場整備が行われている。タバコやフキと水稻の二毛作が行われていた。花卉栽培用のビニールハウスや、オモトの栽培施設も多い。民家も車道沿いに散在する (写真16)。車道を調査定線とした。鳥害対策の施設は見かけたが獣害対策は施されていないなかった。

ツバメ、スズメ、モズなどの生息、また山林生息性の種の記録など、当地も前者と似た生息状況であったが、やや那賀川の下流域に位置し、平野的要素が強まっており、サギ類やドバトも記録された。



写真16 入延 (00.2.12)

表5. 入延の記録

No.	種名	観察月日							
		12/12	2/5	4/8	5/28	7/2	9/2	10/7	
1	ダイサギ						+	1	
2	コサギ						+		
3	アオサギ					1	+		
4	ハチクマ					+			
5	サシバ							+	
6	トビ	1	+	+	1	+	+	+	
7	コジュケイ			+	+				
8	キジバト	+	+		1		+	+	
9	ホトトギス				+				
10	ツバメ			2	3	2	10		
11	コシアカツバメ					1	1		
12	キセキレイ			1		1	+	1	
13	セグロセキレイ	+	+	2	2		2	3	
14	ビンズイ	1							
15	ヒヨドリ	1	2	+	+	1	+	2	
16	モズ	3	1	2	3	3	+	2	
17	ウグイス			+	+	+			
18	ヤマガラ				+				
19	ホオジロ	1	+		+			+	
20	カワラヒワ			1	2	1		+	
21	スズメ		+	+	5	1	2	4	
22	カケス			+					
23	ハシボソガラス	+	+	+	2	1	+	2	
24	ハシブトガラス	+	+	1	+	+	+	+	
25	ドバト							+	
	合計羽数	7	3	9	19	12	15	15	
	確認種数	9	9	13	15	13	14	14	

3) 集落や農耕地で観察された主要な野鳥の生息状況

徳島県の平野部で、集落を主な営巣地とする種に、ツバメ、スズメおよびムクドリがある。今回も集落における観察の際には、これらの種の生息と営巣に注意して観察した。

ツバメは、那賀川沿いの神通まで、紅葉川沿いでは竹ヶ谷まで、谷内川沿いでは平野までの多数の集落で営巣していた。現在も、集落周辺の多くの棚田で水稻は栽培されていた。また、ツバメの仲間のコシアカツバメ (写真17) も、延野の商家と紅葉川温泉の2カ所で営巣を確認した。ともに、コンクリート壁の高所の庇下に3巣ずつであった。スズメの生息分布も、ツバメの営巣地域とよく似た状況であった。

ムクドリは、ツバメやスズメと異なり、横石で1例が記録されただけであった。これも、渡り途中の個体と思われる。相生町の調査に訪れる途中の、鶯敷町百合では、ムクドリの群れが複数回観察されている。

延野の水田では、稲作時にはアマサギ、チュウサギ(写真18)、コサギが生息したが、平野部水田とは異なり、少数であった。乾田期にはカワラヒワの群れに出会うこともあったが、生息する種は少なかった。相生町誌に「人里近くに多く棲むもの」とされたヒバリも、確認できなかった。



写真17 コシアカツバメ (00.5.28)



写真18 チュウサギ (00.8.20)

4) 神社の森

大多数の集落の外縁、山林沿いに神社が祭られていた。この地域の自然植生と思われる、クス、タブ、シイ、ムクノキ、などの大木の残る森で、夏鳥として渡来し、大木の樹洞に営巣する小型のフクロウ類アオバズクや、樹洞営巣性の哺乳類ムササビ(写真19)も観察された。



写真19 ムササビ (00.5.9)

5. 渡り

1) タカの渡り

日本で繁殖する中型のタカであるサシバやハチクマ(写真20)は、秋になると越冬地の東南アジアへ集団となって渡っていく。徳島県の上空も、多数が通過している。

表6. タカの渡り

観察日	観察場所	観察時刻	サシバ	ハチクマ	その他タカ
10/1	鉢ノ山	11:00~13:00	6	1	
10/7	鉢ノ山	9:15~14:00	930	13	7
10/9	鉢ノ山	8:00~12:30		2	3
〃	美杉峠南	8:40~13:45	15	1	1
〃	延野林道	9:00~14:00	43		
〃	雄の東	7:30~14:00	81	5	1
〃	八郎山北	9:30~14:00	15	1	1
10/10	日浦	9:30~10:00	311		

野鳥の会徳島県支部のこれまでの観察で、9月下旬は県北を、10月上中旬には県南を通過していることが知られるようになった。相生町上空も多数が渡っていくものと想定し、10月上旬に複数個所で観察した。その結果、想定通りに、多数のタカが、相生町内上空を広く通過することが確認された。個体数はサシバが主体で、次にハチクマが多く、その他のタカとしては、少数のノスリ、チゴハヤブサ、ハイタカ類が記録された。



写真20 ハチクマ (00.10.7)

2) 小鳥類の渡り

那賀川の川原や河畔林、那賀川沿いの農耕地や集落などでは、個体数は少ないものの、多種類の小鳥類が記録された。クサシギ、イソシギ、タシギ、ヤツガシラ (写真21)、アカゲラ、ヒレンジャク、コマドリ、ノゴマ (写真22)、コルリ、コヨシキリ、コムドリなど、これまでの徳島県内の生息状況や、相生町での1年間の観察から、これらの多くは、渡り途中の個体と思われた。



写真21 ヤツガシラ (00.4.2)



写真22 ノゴマ (00.5.20)

6. 目録

1999年12月から2000年11月までの1年間の観察記録から、各種の行動・環境等で代表的な生息記録を、1種につき2件までとして、「別表1. 相生町野鳥目録」として記載した。種名の下の方に、左から観察年月日、個体数、地名、メッシュコード、地上標高 (m)、環境または行動、の順で記載した。また、野生哺乳類の記録も同様に「別表2. 相生野生哺乳類目録」を作成した。哺乳類については、野鳥観察に付随して観察されたものであり、生活痕のみ散見されたイノシシや、確実に生息しているであろうネズミ類やコウモリ類に

は遭遇しなかったので、目録に記載していない。哺乳類の中で、特に遭遇機会の多かった種は、シカで、杉山谷や内山八重地林道では複数個体を見ることがもまれではなかった。

環境庁版レッドリスト記載種では、ミゾゴイ、チュウサギ、ミサゴ、ハチクマ、オオタカ、ハイタカ、クマタカ、ハヤブサ、ヤイロチョウ、ニホンリス、の10種が記録された。

7. おわりに

1年を通じた野鳥生息状況調査により、昨年度の神山町に続くオシドリ繁殖記録や、県内2例目となるヤイロチョウ繁殖記録、県内で繁殖記録が少ないミサゴの巣の確認、国内生息情報が不十分なクマタカの生息分布、生息域が拡大傾向にあるカワウのねぐらなど、貴重な発見があった。また、広範囲な町域全体としては、多種の鳥獣の生息が確認された。しかし、県内の他の地域以上に、スギ・ヒノキ植林地が広がり、尾根や山腹を縫って林道が開設されていた。ヤマセミとヒバリは、過去には普通に生息が確認されていた留鳥だが、今回調査では、確認できなかった。現在、鳥獣害対策に苦勞している様子も窺われるが、現存する鳥獣やその生息環境は貴重な財産であり、町全域に豊かな生物環境が広がることを期待したい。

調査参加者

笠井 正、東條秀徳、前川雅寿、増谷正幸、萬宮翔平、萬宮千鶴子、三ツ井政夫、松本久市、山橋良治

写真撮影者

写真1.4.6.11.15~18.20：東條秀徳、写真2.3.5.7~10.12.14.22：三ツ井政夫
写真13：萬宮翔平、写真19：山橋良治、写真21：前川雅寿

参考文献

1. 徳島県（1996）：徳島県環境資源図〔現存植生・土地利用図〕。徳島県。
2. 徳島県（2000）：平成12年度徳島県鳥獣保護区等位置図。徳島県。
3. 徳島県総務部市町村課（1999）：平成11年度徳島県市町村要覧。徳島県市町村振興協会。
4. 環境庁自然保護局野生生物課（1993）：日本の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブック。自然環境研究センター。
5. 環境庁自然保護局野生生物課（1998）：哺乳類及び鳥類のレッドリストの見直しについて。環境庁。
6. 吉田和人（1999）：阿波の野鳥。教育出版センター。
7. 日本野鳥の会徳島県支部目録部（1988）：徳島県鳥類目録。日本野鳥の会徳島県支部。
8. 東條秀徳（2000）：神山町の野鳥。総合学術調査報告 神山町 郷土研究発表会紀要、46、45-64。
9. 徳島県農林水産部林業振興課・日本野鳥の会徳島県支部：第7次鳥獣保護事業における鳥獣生

息状況の調査報告書〔1992年4月1日から1997年3月31日〕、徳島県。
10. 相生町誌編纂委員会（1973）：相生町誌、徳島県那賀郡相生町役場。

別表1 相生町野鳥目録

◎	カイツブリ目		PODICIPEDIFORMES				
○	カイツブリ科		Podicipitidae				
1	カイツブリ		<i>Podiceps ruficollis</i>				
	00/1/10	1	広野	5345	95	冬羽、那賀川の水面	
	00/3/25	1	大久保	5356	95	夏羽、那賀川川口ダム湖とつながる小さな池	
◎	ペリカン目		PELECANIFORMES				
○	ウ科		Phalacrocoracidae				
2	カワウ		<i>Phalacrocorax carbo</i>				
	00/7/16	39	朴野	5354	100	那賀川右岸の木をねぐらとしていた	
	00/9/3	13	下原	5355	120	ねぐら	
◎	コウノトリ目		CICONIIFORMES				
○	サギ科		Ardeidae				
3	ミゾゴイ		<i>Gorsachius goisagi</i>				
	00/5/9	1	八面神社裏山	5393	250	ボォーッ、ボォーッと太い声で5回鳴いた	
	00/5/10	1	八面神社裏山	5393	250	鳴声	
4	ゴイサギ		<i>Nycticorax nycticorax</i>				
	00/1/8	1	谷内	5396	100	川辺で休息	
	00/5/7	2	梁ノ上	5389	65	成鳥、幼鳥各1羽、水たまりのある川原から飛び立つ	
5	ササゴイ		<i>Butorides striatus</i>				
	00/7/9	1	朝生	5399	60	水際の岩の上	
	00/9/3	1	紅葉谷川	5364	150	岩の上で休む	
6	アマサギ		<i>Bubulcus ibis</i>				
	00/5/7	1	鮎川	5388	70	田植えの終わった田の畔に	
	00/7/6	2	入野	5377	90	夏羽、水田で採餌	
7	ダイサギ		<i>Egretta alba</i>				
	00/1/4	1	梁ノ上	5389	70	耕起した田の上を朝生の方へ飛ぶ	
	00/2/20	1	榎谷	6306	150	雨に濡れた町道	
8	チュウサギ		<i>Egretta intermedia</i>				
	00/5/7	2	中雄	5379	90	田と川の間のスギの梢に舞い降りた	
	00/8/20	4	鮎川	5388	70	青田でコサギと群れ	
9	コサギ		<i>Egretta garzetta</i>				
	00/7/26	1	梁ノ上	5389	65	那賀川、川原近くの水辺に石の上	
	00/8/20	6	鮎川	5388	70	青田でチュウサギと群れ	
10	アオサギ		<i>Ardea cinerea</i>				
	00/2/5	1	竹ヶ谷	6300	400	未明の養魚場	
	00/5/4	2	梁ノ上	5389	65	若鳥、那賀川の水際に立っていた	
◎	カモ目		ANSERIFORMES				
○	カモ科		Anatidae				
11	オシドリ		<i>Aix galericulata</i>				
	00/6/4	雄1	横石杉尾神社	5335	140	樹洞の多い大木から飛び出す	
	00/6/11	雌1ヒナ12	横石橋	5345	100	ダム湖で虫を追う。ふ化後1週ぐらい	
12	マガモ		<i>Anas platyrhynchos</i>				
	99/12/31	雄9雌10	日野谷	5345	98	淵で休息	
	00/2/21	雄6雌8	梁ノ上	5389	65	淵に	
13	カルガモ		<i>Anas poecilorhyncha</i>				
	00/2/21	2	梁ノ上	5378	65	淵の中の岩島周辺水面で採餌	
	00/6/11	2	朝生	5399	60		
14	コガモ		<i>Anas crecca</i>				

鳥類班

	00/2/5	雄3雌7	梁ノ上	5399	65	淵に浮く
	00/4/8	雄1雌1	朝生	5399	60	淵に浮く
◎	タカ目		FALCONIFORMES			
○	タカ科		Accipitridae			
15	ミサゴ		<i>Pandion haliaetus</i>			
	00/5/4	1	梁ノ上	5389	65	那賀川上空を飛翔
	00/6/10	1	鎌瀬	5356	100	上流へ飛ぶ
16	ハチクマ		<i>Pernis apivorus</i>			
	00/7/2	1	入野	5386	480	西の尾根の上で旋回上昇後、尾根沿いに南西へ飛行
	00/10/1	1	鉢ノ山	5337	620	渡り、西へ飛去
17	トビ		<i>Milvus migrans</i>			
	00/2/12	2	段所	5379	110	スギ林の中のシイの巣に出入り
	00/3/25	1	竹ヶ谷	6300	400	養魚場上空を飛ぶ
18	オオタカ		<i>Accipiter gentilis</i>			
	00/1/3	1	杉山谷	5301	640	尾根の、ヒノキの枯れ枝にとまっていた
	00/6/10	1	川口ダム湖	5357	95	北岸の山際を飛ぶ
19	ツミ		<i>Accipiter gularis</i>			
	00/2/20	1	下雄	5389	90	上空帆翔、急降下
	00/3/25	1	内山八重地線	6311	800	針葉樹混交林上空
20	ハイタカ		<i>Accipiter nisus</i>			
	99/12/25	1	朝生	539	70	キジバトを追いかける
	00/2/7	1	梁ノ上	5389	65	那賀川上空を上流に向かい飛ぶ
21	ノスリ		<i>Buteo buteo</i>			
	99/12/25	1	朝生	5399	70	羽ばたかずに旋回飛行後、空中の一点に浮く
	00/3/18	1	雄	5368	100	カシの木で休息
22	サシバ		<i>Butastur indicus</i>			
	00/5/20	1	大久保	5366	200	西から飛来し斜面の林のスギの梢（こずえ）にとまる
	00/5/28	1	舞ヶ谷	5348	160	対岸尾根の枯れマツにとまる
23	クマタカ		<i>Spizaetus nipalensis</i>			
	00/8/12	1	杉山谷	5315	200	尾根を北に飛去
	00/8/20	1	桑ノ木谷	5373	450	カラスに追われ北へ南へ
○	ハヤブサ科		Falconidae			
24	チゴハヤブサ		<i>Falco subbuteo</i>			
	00/10/7	1	鉢ノ山	5337	550	ハヤブサと争う
	00/10/9	3	鉢ノ山	5337	550	渡り
25	ハヤブサ		<i>Falco peregrinus</i>			
	00/10/7	1	鉢ノ山	5337	620	幼鳥、鳴きながら上昇下降飛行
	00/10/9	1	雄	5470	330	
26	チョウゲンボウ		<i>Falco tinnunculus</i>			
	99/12/12	1	入野	5387	110	雌、田の上を旋回飛行
◎	キジ目		GALLIFORMES			
○	キジ科		Phasianidae			
27	コジュケイ		<i>Bambusicola thoracica</i>			
	00/5/20	1	蔭谷北	5353	120	スギ植林、ユズ畑からさえずり声
	00/6/6	1	梁ノ上	5389	80	那賀川右岸道路を横切り、山側少し高い所へ飛び上がった
28	ヤマドリ		<i>Phasianus soemmerringii</i>			
	99/12/30	1	美杉峠	6323	690	雄、林道を歩行横断
	00/1/3	2	杉山谷	5302	370	林道から上方の藪へ
29	キジ		<i>Phasianus colchicus</i>			
	00/1/30	1	朝生	5399	70	雄、田で採餌
	00/4/8	1	梁ノ上	5389	80	雄、那賀川右岸の田の畔で採餌
◎	チドリ目		CHARADRIIFORMES			
○	チドリ科		Charadriidae			
30	イカルチドリ		<i>Charadrius placidus</i>			

	99/12/12	1	朝生	5399	65	川原の山側の端から飛び立つ
	00/6/13	4	朝生	5399	65	休耕畑で採餌
○	シギ科		Scolopacidae			
31	クサシギ		Tringa ochropus			
	00/2/12	1	梁ノ上	5389	65	岩床の川原の上を飛ぶ
	00/5/4	1	梁ノ上	5389	65	那賀川右岸を下流に飛び去る
32	イソシギ		Tringa hypoleucos			
	00/4/8	3	梁ノ上	5389	65	川面を鳴きながら飛ぶ
	00/9/3	2	川口ダム湖	5357	95	湖上を飛ぶ
33	タシギ		Gallinago gallinago			
	00/2/20	1	梁ノ上	5389	65	水たまりのある川原からジェット鳴いて飛び立つ
◎	ハト目		COLUMBIFORMES			
○	ハト科		Columbidae			
34	キジバト		Streptopelia orientalis			
	00/1/30	8	鮎川	5388	70	田で採餌
	00/4/8	4	雄	5379	90	耕起後、草の生えた田で採餌
35	アオバト		Sphenurus sieboldii			
	00/2/5	10	蔭谷川下流	5343	150	常緑広葉樹林
	00/6/10	1	竜峠登山道	6219	950	さえずり声
◎	カッコウ目		CUCULIFORMES			
○	カッコウ科		Cuculidae			
36	ジュウイチ		Cuculus fugax			
	00/6/10	1	栃谷	6300	600	尾根にモミヤアカマツの残るスギ林の谷でさえずり声
37	カッコウ		Cuculus canorus			
	00/6/10	1	竜峠	6219	1000	西方からさえずり声
38	ツツドリ		Cuculus saturatus			
	00/4/23	1	八郎山北	4391	600	さえずり声
	00/5/20	1	竜峠の東	6219	900	さえずり声
39	ホトトギス		Cuculus poliocephalus			
	00/6/4	1	横石杉尾神社	5335	140	神社の森のスギヤクスの樹冠部にとまりよく鳴く
	00/7/30	1	梁ノ上	5389	80	那賀川右岸の茂みの上を飛びクヌギにとまる
◎	フクロウ目		STRIGIFORMES			
○	フクロウ科		Strigidae			
40	アオバズク		Ninox scutulata			
	00/6/17	1			100	神社境内のスギ大木の横枝に飛来し鳴く PM9:00すぎ
	00/7/18	1	舞ヶ谷	5358	120	AM0:45、橋付近で鳴き声
41	フクロウ		Strix uralensis			
	00/2/13	1	鎌瀬	5356	110	PM9:00頃、鳴きながら移動
	00/6/17	1	高丸山	5377	250	PM8:40よく鳴く
◎	ヨタカ目		CAPRIMULGIFORMES			
○	ヨタカ科		Caprimulgidae			
42	ヨタカ		Caprimulgus indicus			
	00/6/17	1	八郎山北	4391	620	曇り、深夜に鳴き声
◎	アマツバメ目		APODIFORMES			
○	アマツバメ科		Apodidae			
43	アマツバメ		Apus pacificus			
	00/3/25	2	神通	5361	180	那賀川上空を東へ飛ぶ
	00/7/15	3	内山八重地線	6320	900	上空を舞う
44	ヒメアマツバメ		Apus affinis			
	00/4/6	6	梁ノ上	5389	65	那賀川上空を飛行
	00/5/4	5	梁ノ上	5389	65	那賀川上空を飛行
◎	ブッポウソウ目		CORACIFORMES			
○	カワセミ科		Alcedinidae			

鳥類班

45	アカショウビン		<i>Haleyon coromanda</i>					
	00/6/4	1	鎌瀬	5356	90	ダム湖を鳴きながら移動		
	00/6/10	1	竜峠登山道	6219	750	溪流沿いからさえずり声		
46	カワセミ		<i>Alcedo atthis</i>					
	00/1/8	1	谷内	5396	100	石の上にとまる		
	00/8/20	1	大久保	5356	95	池の水面を上流へ飛去		
○	ヤツガシラ科		Upupidae					
47	ヤツガシラ		<i>Upupa epops</i>					
	00/4/2	1	鎌瀬	5356	110	レンゲ畑の工作物にとまる。近づいてもあまり逃げない		
◎	キツツキ目		PICIFORMES					
○	キツツキ科		Picidae					
48	アオゲラ		<i>Picus awokera</i>					
	99/12/30	1	内山八重地線	6311	800	地上に倒れた枯れ木で餌探し		
	00/6/6	1	八面神社	5393	220	キョッキョッキョと鳴きながら飛ぶ		
49	アカゲラ		<i>Dendrocopos major</i>					
	00/8/13	1	鎌瀬	5356	100	ダム湖縁の雑木林を移動		
50	オオアカゲラ		<i>Dendrocopos leucotos</i>					
	00/9/24	1	杉山谷	5315	200			
51	コゲラ		<i>Dendrocopos kizuki</i>					
	00/2/8	1	朝生	5399	90	エナガと混群、雑木林のアカマツで採餌		
	00/5/4	1	八面神社	5393	220	境内のスギの幹にとまっていた		
◎	スズメ目		PASSERIFORMES					
○	ヤイロチヨウ科		Pittidae					
52	ヤイロチヨウ		<i>Pitta brachyura</i>					
	00/6/10	1	朴野上	5354	100	国道の北側の斜面から10回さえずり声		
	00/6/10	1	栃谷	6300	600	スギ林、北東下方の谷からさえずり声		
○	ツバメ科		Hirundinidae					
53	ツバメ		<i>Hirundo rustica</i>					
	00/3/25	1	神通	5361	180	那賀川上空を下流に向かい飛ぶ		
	00/6/6	成2ヒナ3	平野相生郵便局	5395	150	巣のヒナに成鳥が給餌		
54	コシアカツバメ		<i>Hirundo daurica</i>					
	00/5/28	3	紅葉川温泉	5355	100	造巢中1巣、出入り1巣、1巣にはスズメが巢材を選び込む		
	0/7/6	成6巣3	延野字王子	5388	82	国道に面した民家に営巣。それぞれの巣に出入り		
55	イワツバメ		<i>Delichon urbica</i>					
	00/2/20	45	梁ノ上	5389	65	那賀川上空を飛び回る		
	00/5/7	5	鉢ノ山	5337	550	東斜面上空を飛行		
○	セキレイ科		Motacillidae					
56	キセキレイ		<i>Motacilla cinerea</i>					
	00/1/30	1	朝生	5399	70	虫をフライングキャッチ		
	00/7/30	雄1	若1梁ノ上	5379	80	道路横で採餌		
57	ハクセキレイ		<i>Motacilla alba</i>					
	99/12/12	2	梁ノ上	2110	80	田で採餌		
	00/6/10	1	衛生センター	5352	200	建物の庭をチョコチョコ歩く		
58	セグロセキレイ		<i>Motacilla grandis</i>					
	00/5/7	成1巣1	西納野	5345	100	建物の外部階段の下で抱卵中		
	00/6/6	成1幼2	平野	5395	150	民家の屋根で成鳥1羽が2羽の巣立ちヒナに給餌		
59	ビンズイ		<i>Anthus hodgsoni</i>					
	99/12/12	1	入野	5387	120	田の上の電線に風に向かってとまっていた		
	00/2/26	1	梁ノ上	5389	80	畑の端で採餌		
60	タヒバリ		<i>Anthus spinoletta</i>					
	99/12/30	17	下雄	5379	90	農耕地、電線やオモトの被いの上		
	00/8/12	7	鎌瀬	5356	110	休耕田で採餌		
○	ヒヨドリ科		Pycnonotidae					
61	ヒヨドリ		<i>Hypsipetes amaurotis</i>					
	00/1/30	10	鮎川	5388	70	庭のピラカンサに集まる		

	00/3/25	1	横石橋	5345	100	水浴び
○	モズ科		Laniidae			
62	モズ		Lanius bucephalus			
	00/5/4	3	牛輪	5397	120	大宮神社の森、雄・雌・幼鳥各1
	00/7/2	3	延野	5377	110	幼鳥、園芸ハウスの上
○	レンジャク科		Bombycillidae			
63	ヒレンジャク		Bombycilla japonica			
	00/3/19	10	鎌瀬	5356	110	民家近くの電柱やサクラの木にとまる
○	カワガラス科		Cinclidae			
64	カワガラス		Cinclus pallasii			
	00/2/13	成2幼1	川口ダム	5357	95	ゲート上で採餌
	00/4/23	1	杉山谷	5302	370	餌をくわえ鳴きながら南方の谷へ飛ぶ
○	ミソサザイ科		Troglodytidae			
65	ミソサザイ		Troglodytes troglodytes			
	00/2/13	1	竹ヶ谷	6300	400	巣材を運ぶ
	00/5/20	1	内山八重地線	6311	770	さえずり声
○	ヒタキ科		Muscicapidae			
	ツグミ亜科		Turdinae			
66	コマドリ		Erithacus akahige			
	00/4/21	1	梁ノ上	5389	70	河岸林でさえずり
	00/4/23	1	八郎山北	4392	660	針葉樹自然林の間の谷間の灌木林からさえずり声
67	ノゴマ		Erithacus calliope			
	00/5/20	1	朝生	5399	70	グミの木でさえずる
68	コルリ		Erithacus cyane			
	00/4/23	1	杉山谷	5302	400	複層林となったスギ、ヒノキ林からさえずり声
69	ルリビタキ		Tarsiger cyanurus			
	00/1/8	2	舞ヶ谷	5358	150	雄1雌型1、ヌルデにとまる
	00/2/13	1	内山八重地線	6320	900	雌型、広葉樹二次林の林床
70	ジョウビタキ		Phoenicurus aureoreus			
	00/1/4	1	辺川林道終点	6323	590	雌、雑木にとまっていた
	00/3/25	1	竹ヶ谷	6300	400	雄、ウメ畑
71	ノビタキ		Saxicola torquata			
	00/4/8	1	梁ノ上	5389	80	雄、民家庭のカラタチの梢で虫をくわえる
72	イソヒヨドリ		Monticola solitarius			
	00/1/3	1	川口	5357	100	大きな煙突の上にとまる
	00/3/19	1	鎌瀬	5356	110	雄、電線にとまる
73	トラツグミ		Turdus dauma			
	99/12/30	1	内山八重地線	6311	770	林道沿いから飛び立ち、針葉樹林内の枯れ木にとまる
	00/7/15	2	白滝山	6314	700	混交林尾根の登山道から飛び立つ
74	クロツグミ		Turdus cardis			
	00/6/10	1	竜峠登山道	6219	650	谷間の針葉樹混交林からさえずり声
75	シロハラ		Turdus pallidus			
	00/1/30	1	鮎川	5388	70	庭のピラカンサを食べる
	00/2/5	5	蔭谷	5343	140	沢沿いのスギ大木林、林床から飛び立ち枝にとまる
76	ツグミ		Turdus naumanni			
	00/1/30	1	鮎川	5388	70	庭のピラカンサを食べる
	00/2/26	5	梁ノ上	5389	80	畑の端で採餌
	ウグイス亜科		Sylviinae			
77	ヤブサメ		Cettia squameiceps			
	00/7/2	1	竜峠登山道	6300	550	餌をくわえスギ林中層の枝にとまる
	00/8/12	4	杉山谷	5303	250	幼鳥を含む群れ、急斜面を這う
78	ウグイス		Cettia diphone			
	99/12/25	1	朝生	5399	70	竹藪で採餌
	00/7/16	1	虻ヶ淵	5341	150	さえずり声
79	メボソムシクイ		Phylloscopus borealis			
	00/10/9	1	鉢ノ山	5337	550	ジュリッ、ジュリッと鳴きながら、伐採後残存

					木溜まりを移動
80	コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>			
	00/6/13	1 川口	5357	100	左岸の竹藪のむこうからさえずり声
81	センダイムシクイ	<i>Phylloscopus occipitalis</i>			
	00/4/23	1 杉山谷	5324	300	林道より下の溪流斜面からさえずり声
	00/5/20	1 内山八重地線	6311	770	さえずり声
82	ククイタダキ	<i>Regulus regulus</i>			
	00/1/3	2 高丸山	5377	280	林道沿いのスギ植林や針広混交林
	00/1/30	2 馬路	6307	160	スギ林で採餌
	ヒタキ亜科	Muscicapinae			
83	キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>			
	00/6/6	1 八面神社	5393	220	スギの枝にとまりさえずる
	00/6/10	2 紅葉川	5355	120	警戒鳴き
84	オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>			
	00/5/13	2 紅葉川	5365	150	雄雌が飛び交う
	00/7/15	1 舞ヶ谷	5358	120	雄若鳥
	カササギヒタキ亜科	Monarchinae			
85	サンコウチョウ	<i>Terpsiphone atrocaudata</i>			
	00/6/6	1 八面神社	5393	220	神社裏の茂みを低くとぶ
○	エナガ科	Aegithalidae			
86	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>			
	00/5/13	9 蛇ヶ淵	5341	150	若鳥連れ
	00/7/6	17 八面神社	5393	220	ヤマガラ、コゲラと混群
○	シジュウカラ科	Paridae			
87	コガラ	<i>Parus montanus</i>			
	00/5/20	2 内山八重地線	6311	770	スギ大木林の下層植生を移動しながら採餌
	00/6/10	1 竜峠登山道	6219	1000	スギ、ヒノキ植林
88	ヒガラ	<i>Parus ater</i>			
	00/1/30	1 入野	5476	120	スギ林で採餌
	00/5/20	1 内山八重地線	6311	770	針広混交林
89	ヤマガラ	<i>Parus varius</i>			
	00/1/3	2 高丸山	5377	280	林道沿いのスギ植林や針広混交林
	00/6/6	成1若1 八面神社	5393	220	ケヤキの枝で採餌
90	シジュウカラ	<i>Parus major</i>			
	99/12/5	3 西納	5393	250	川岸を採餌しながら移動
	00/7/6	1 八面神社	5393	220	雄、スギの枝でさえずる
○	ゴジュウカラ科	Sittidae			
91	ゴジュウカラ	<i>Sitta europaea</i>			
	99/12/30	1 内山八重地線	6311	770	モミ、アカマツ、スギ、ツガ、ヒノキなど混交林
○	キバシリ科	Certhiidae			
92	キバシリ	<i>Certhia familiaris</i>			
	99/12/30	1 内山八重地線	6311	770	スギ大木の幹を登る
	00/1/30	1 入野	5476	120	スギ林で採餌
○	メジロ科	Zosteropidae			
93	メジロ	<i>Zosterops japonica</i>			
	00/1/4	5 梁ノ上	5389	70	道路横のサクラ並木を混群で枝移り
	00/1/30	2 鮎川	5388	70	庭のピラカンサを食べる
○	ホオジロ科	Emberizidae			
94	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>			
	00/1/4	3 竹ヶ谷	6300	390	紅葉川左岸のアジサイの実を食べていた
	00/7/15	1 舞ヶ谷	5358	120	若鳥、水浴する
95	ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>			
	00/2/19	5 段所	5379	100	車道の端で採餌
96	アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>			
	00/1/15	1 鎌瀬	5356	120	公園内のスギ林
	00/5/20	1 朝生	5399	70	樹上でさえずる
○	アトリ科	Fringillidae			
97	アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>			

	00/10/28	1	内山八重地線	6322	680	スギ林尾根の林道から飛び立つ
	00/10/28	30	雄	5368	100	道路法面のハギや道端のネムノキにとまる
98	カワラヒワ		Carduelis sinica			
	00/2/19	38	朝生	5399	70	ハンノキに集まる
	00/7/2	29	横石	5345	120	田畑の上の電線に並ぶ。9羽は幼鳥
99	イカル		Eophona personata			
	99/12/31	2	日野谷診療所対岸	5345	100	木の実を食べる
	00/6/4	1	辺川谷	6315	500	スギ林の樹冠部でさえざる
100	シメ		Coccothraustes coccothraustes			
	00/1/15	1	鎌瀬	5356	120	公園内のスギの先にとまる
	00/2/11	1	朝生	5398	80	河畔林から西方の山林へ飛ぶ
○	ハタオリドリ科		Plcoecidae			
101	スズメ		Passer montanus			
	00/5/13	2	鎌瀬橋	5356	100	路上でけんか
	00/7/16	4	横石橋	5345	100	巢ヒナ2親2
○	ムクドリ科		Sturnidae			
102	コムクドリ		Sturnus philippensis			
	00/4/23	15	鎌瀬	5356	110	民家近くの電柱やサクラにとまり、近づくと飛び去る
	00/9/17	10	梁ノ上	5389	80	西方寺境内のサクラに群れ
103	ムクドリ		Sturnus cineraceus			
	00/10/7	1	横石	5345	120	コムクドリと一緒に飛ぶ。渡り？
○	カラス科		Corvidae			
104	カケス		Garrulus glandarius			
	00/2/12	1	鎌瀬	5356	130	スギ林の中
	00/4/6	1	八面神社	5393	220	境内で採餌
105	ハシボソガラス		Corvus corone			
	00/1/8	5	舞ヶ谷	5358	150	用水で水浴
	00/2/19	2	朝生	5399	70	枝をくわえて飛翔
106	ハシブトガラス		Corvus macrorhynchos			
	00/1/8	30	舞ヶ谷	5358	150	用水で水浴
	00/11/5	50	大久保	5356	120	集落近くのスギ林に群れ
	(野生化種)					
107	ドバト		Columba livia			
	00/1/15	20	延野駅	5388	80	倉庫の上の電線や電柱にとまる
	00/7/16	2	川口ダム	5357	95	ダム施設周辺を飛ぶ

別表2 相生町野生哺乳類目録

1	モグラ (モグラ目モグラ科)					
	00/9/3	1	美杉峠	6323	670	車道に死体
2	ニホンザル (サル目オナガザル科)					
	99/12/12	10	朴野	5354	120	国道沿いの山林や法面
3	ノウサギ (ウサギ目ウサギ科)					
	00/1/30	1	朝生	5399	70	野犬に追われ田を走る
	00/6/18	1	杉山谷	5315	200	小雨、夜間の林道
4	ニホンリス (ネズミ目リス科)					
	00/5/7	2	高丸山山頂	5377	310	ヤマモモ、枯れたサクラ、ヒノキを移動
5	ムササビ (ネズミ目リス科)					
	00/4/22	1			140	夜、境内のクスノキの大木の幹に
	00/5/4	1			220	境内のヤマザクラの樹洞に
6	タスキ (ネコ目イヌ科)					
	00/5/7	1	段所	5379	90	雄、町道に死体、頭骨大腿骨骨折
7	イタチ (ネコ目イタチ科)					

鳥類班

	00/1/16	1	紅葉川	5374	130	河岸の岩の陰に
	00/8/20	1	梁ノ上	5470	90	道路際を走る
8	アナグマ (ネコ目イタチ科)					
	00/4/21	2	杉山谷	5315	200	
9	シカ (ウシ目シカ科)					
	00/1/30	1	朝生	5399	70	川原を東へ移動
	00/6/18	11	杉山谷			小雨、AM2:25～3:08、林道11kmを走行する間に遭遇、内雄は1頭
10	カモシカ (ウシ目ウシ科)					
	00/7/17	1	杉山谷	5316	240	植林地
	00/10/7	1	鉢ノ山	5337	500	ネットに囲まれた植林地の外周の二次林